

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年11月17日(2011.11.17)

【公開番号】特開2009-106735(P2009-106735A)

【公開日】平成21年5月21日(2009.5.21)

【年通号数】公開・登録公報2009-020

【出願番号】特願2008-260092(P2008-260092)

【国際特許分類】

A 47 J 37/04 (2006.01)

A 23 L 1/32 (2006.01)

【F I】

A 47 J 37/04 101 A

A 23 L 1/32 E

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月29日(2011.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

玉子液をシート状に延ばす矩形状の玉子ケースと、該玉子ケースを加熱し得る加熱装置と、該玉子ケース上でシート状に延ばされた玉子焼きを玉子ケースの上面からすくい取ることと、該こてを玉子ケース上のシート状玉子焼きの重ね方向に移動させると共に、該こてを玉子ケース上で反転させる駆動装置と、この駆動装置の駆動を制御する制御装置と、を具備し、

該こてをシート状の玉子焼きと玉子ケース上面との間に差し入れた後、該こてを反転させることでこての上に乗ったシート状玉子焼きを隣接するシート状玉子焼きの上に重ねるように、該駆動装置の駆動が該制御装置によって制御されている玉子焼きの製造装置。

【請求項2】

前記駆動装置は、玉子ケースと平行に架設されたスクリュー軸と、このスクリュー軸を回転駆動するモータと、スクリュー軸に螺合されスクリュー軸の回転に伴って移動するこて移動装置と、該こて移動装置に昇降可能に取り付けられたこて昇降部と、を有する請求項1に記載の玉子焼きの製造装置。

【請求項3】

前記こて昇降部にアームが揺動可能に取り付けられ、このアームの先端部に前記こてが固定され、該アームを揺動させることで該こての先端部が玉子ケースの表面に近接する状態で該こてが揺動する請求項1又は2に記載の玉子焼きの製造装置。

【請求項4】

前記こての先端部が玉子ケースの表面に沿って変形可能であり、該こてをシート状の玉子焼きと玉子ケース上面との間に差し入れる際に、該こての基部が玉子ケース上面との間で所定の傾斜角度を有すると共に、該こての先端部が玉子ケース上面に沿って変形する請求項1～3のいずれかに記載の玉子焼きの製造装置。

【請求項5】

前記駆動装置は、玉子ケースの両側に配設された第1のこて移動装置および第2のこて移動装置と、該第1および/または第2のこて移動装置に昇降可能に取り付けられたこて昇降部と、有し、

第1のこて移動装置および第2のこて移動装置間にこてが連結され、こてが第1のこて移動装置および第2のこて移動装置によって支持された状態で揺動する請求項1～4のいずれかに記載の玉子焼きの製造装置。

【請求項6】

前記駆動装置は、架台の両側に架台の長手方向に沿って配設された一対のレールと、一方のレールに沿って移動可能な第1のこて移動装置と、該第1のこて移動装置に取り付けられたこて昇降部と、他方のレールに沿って移動可能な第2のこて移動装置と、を有し、

第1および第2のこて移動装置間にこてが揺動可能に取り付けられ、該こて昇降部によってこてが昇降可能とされている請求項1～5のいずれかに記載の玉子焼きの製造装置。

【請求項7】

前記第1のこて移動装置に取り付けられたこて昇降部は、クランク機構と、該クランク機構を揺動させるシリンダと、クランク機構の揺動によって昇降可能な第1昇降板と、該第1昇降板に固定されたサーボモータと、を有し、このサーボモータの回転軸に略L字形の接続部材を介してこてが接続されている請求項6に記載の玉子焼きの製造装置。

【請求項8】

液をシート状に延ばす矩形状のケースと、該ケースを加熱し得る加熱装置と、該ケース上でシート状に延ばされたシート状食品をケースの上面からすくい取ることと、該こてをケース上のシート状食品の重ね方向に移動させると共に、該こてをケース上で反転させる駆動装置と、この駆動装置の駆動を制御する制御装置と、を具備し、

該こてを該シート状食品とケース上面との間に差し入れた後、該こてを反転させることでこての上に乗ったシート状食品を隣接するシート状食品の上に重ねるように、該駆動装置の駆動が該制御装置によって制御されている重ねられたシート状食品の製造装置。